

コンフォール霞ヶ丘(霞ヶ丘団地建替)

1959(S.34)年から管理開始された大規模団地(約 1800 戸)の建替計画です。計画地は、東武東上線上福岡駅前に立地し、住宅市街地総合整備事業により西口駅前開発とともに拠点的开发に位置づけられています。

長期にわたって段階的に事業が進められる大規模な住宅地開発であるため、デザインガイドラインを策定し、周辺状況や団地内の立地条件、空間特性から団地全体を4つのゾーンに分け、ゾーンごとの良好な都市景観の担保を図っています。また、従前居住者の生活の継承するため、ふれあいをテーマに共同花壇を核とするコミュニティ空間づくりを目指しています。

当社では地区全体のマスタープラン・デザインガイドラインの作成、UR 賃貸住宅・県営住宅の基本・実施設計等を行いました。

計画データ

所在地 / 埼玉県ふじみ野市
 事業主体 / 都市再生機構埼玉地域支社
 用途 / UR 賃貸住宅、公営住宅、公園等
 開発面積 / 18ha
 構造・規模 / RC造 4~14F
 計画戸数 / 約 3500 戸

